

「よく見れば」こんな自然が！

2015年10月8日

吉田 万佐敏

< 秋の矢並湿地の一般公開 ① >

矢並湿地がラムサール条約湿地の一つとして登録されて3年目の一般公開が10月7日から5日間の予定で始まりました。7日と8日の2日間、案内解説者としてお手伝いする機会を得て、矢並湿地の自然の素晴らしさを多くの参加者に伝えるために案内解説をがんばりました。矢並湿地の特色であるシラタマホシクサやミカワシオガマの群落をはじめとする多様な植物の素晴らしさに、各地からの来訪者は目を見張っていました。天気に恵まれ湿地の自然をしっかりとカメラに収めることができました。



木道から湿地植物の観察



ミカワシオガマとシラタマホシクサ群落



シラタマホシクサ



ウメモドキの果実



キセルアザミ



ミカワシオガマ



ホザキノミカキグサ



オケラ



ウリカエデの果実



ミカワシオガマ群落



ヒメアカネ



ヒメアカネ



キセルアザミにホウジャクが



コオニユリの果実



ミカバイケイツウ



ワレモコウ



「ウシクグ」(カヤツリグサ科)



ゴンズイに果実が



ムネアカラビコマキ



ムラサキシキブの果実



ミツバアケビの果実



ミドリヒヨウモン



キタキチョウ